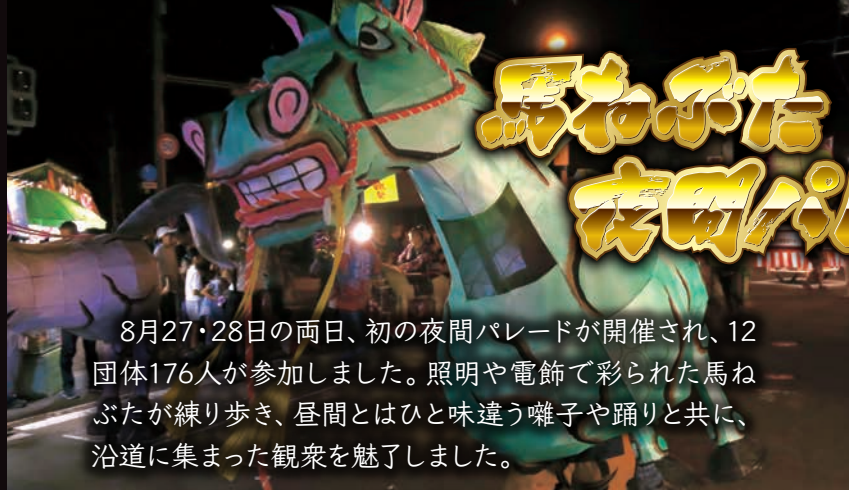




8月27・28日の両日、初の夜間パレードが開催され、12団体176人が参加しました。照明や電飾で彩られた馬ねぶたが練り歩き、昼間とはひと味違う囃子や踊りと共に、沿道に集まった観衆を魅了しました。



新田火まつり

天に捧ぐ 新田開拓に尽くした
農耕馬へのレクイエム

馬市まつりのフィナーレを飾った「新田火まつり」では、復活を遂げた縄文荒吐会による太鼓、新田火まつり保存会によるたいまつを手にした幻想的な儀式を行い、新田開発に尽くした農耕馬への感謝の祈りをささげました。クライマックスでは馬ねぶたに火が放たれ、激しい炎に包まれながら天高く昇天する姿を見送りました。



響け!「イチカシ」の音色 市制20周年を祝う特別公演



8月30日、市制施行20周年を記念し、ふるさと交流都市である千葉県柏市・市立柏高校吹奏楽部による特別公演が伊藤鉦業アリーナでつがるで行われ、市民ら約3000人が来場し、全国トップレベルの演奏に大きな拍手を送りました。

同部は「イチカシ」の愛称で親しまれ、全日本吹奏楽コンクール34回出場、全日本マーチングコンテスト26回出場を誇る名門。海外公演も行なうなど幅広く活躍しています。平成27年には合併10周年記念として本市を訪れ、つがる地球村円形劇場や市内各所で圧巻のパフォーマンスを披露し、多くの人を魅了しました。

今回の公演には125人が参加。木造高校吹奏楽部との共演も行われ、会場は大きな盛り上がりを見せました。部長の武藤大門さんは「つがる市の皆さんに会えるのを楽しみにしていた。木造高校の部員と一緒に演奏でき、とても嬉しかった。少しでも交流を深められてよかったと思う。演奏後に鳴りやまない拍手をいただき、本当に感動した」と笑顔で話しました。



迫力ある演奏とダンス



木造高校との共演で深まる音楽の絆



緑川 裕 顧問

「10年前の円形劇場ではかなり盛り上がったので、今回は正直プレッシャーを感じていたが、喜んでもらえてほっとした。次回もぜひ演奏したい」



馬ねぶたパレードの先頭を務める



5 広報つがる 2025. 10月号



息の合ったマーチングパフォーマンス

